

☆目標☆

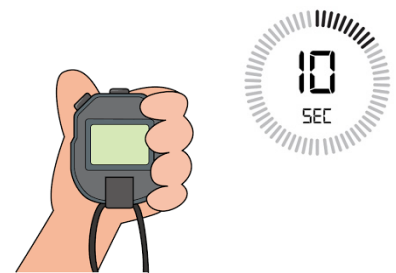
量的データを箱ひげ図で整理し、データを読み解く

1 数字で表現される量的データを集め箱ひげ図を作っていこう。

課題1 ある日あきらはストップウォッチを見ずに10秒ピッタリを目指しタイムを測る10秒ピッタリチャレンジを行いました。

まずはあきらのデータをテーブル機能を使い並び替えてみよう。

☆ctrl +T→範囲選択でデータを並び替えられるよ！



課題2 次にあきらのデータの平均値を求めよう。

☆Σのマークを押し、平均を出したい範囲を選択します。

課題3 次にあきらのデータの中央値を求めよう。

| あきらさん | | |
|-------|------|--|
| 回数 | 記録 | |
| 1回目 | 8.4 | |
| 2回目 | 8.2 | |
| 3回目 | 9.4 | |
| 4回目 | 7.8 | |
| 5回目 | 10.3 | |
| 6回目 | 9.3 | |
| 7回目 | 8.9 | |
| 8回目 | 7.8 | |
| 9回目 | 9 | |
| 10回目 | 11.2 | |
| 平均値 | | |
| 中央値 | | |

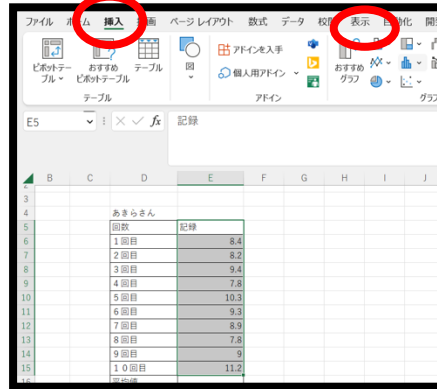
☆Fx を押し、関数の検索→median→OK した後、範囲の選択を行います。

課題4 次に箱ひげ図を作ります。

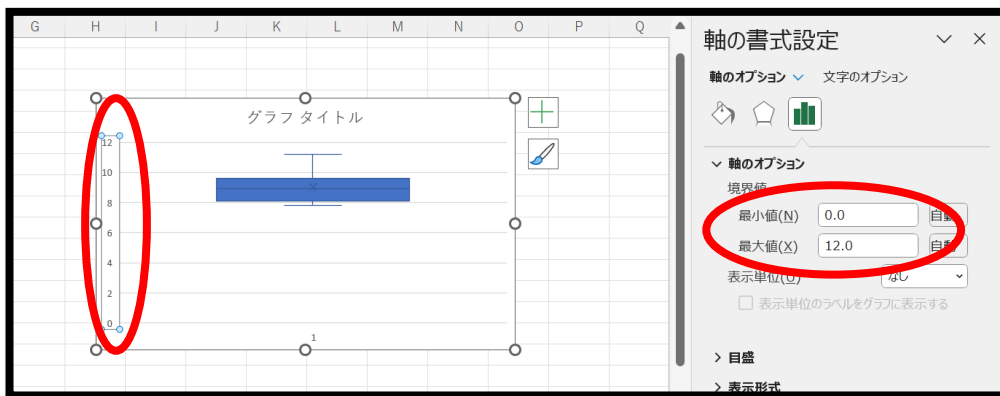
手順① 記録だけを選択

| 回数 | 記録 |
|--------|------|
| 1回目 | 8.4 |
| 2回目 | 8.2 |
| 3回目 | 9.4 |
| 4回目 | 7.8 |
| 5回目 | 10.3 |
| 6回目 | 9.3 |
| 7回目 | 8.9 |
| 8回目 | 7.8 |
| 9回目 | 9 |
| 10回目 | 11.2 |
| 平均値 | |
| 中央値 | |
| 第1四分位数 | |

手順② 挿入→ヒストグラム アイコンの中にある箱ひげ図を選択

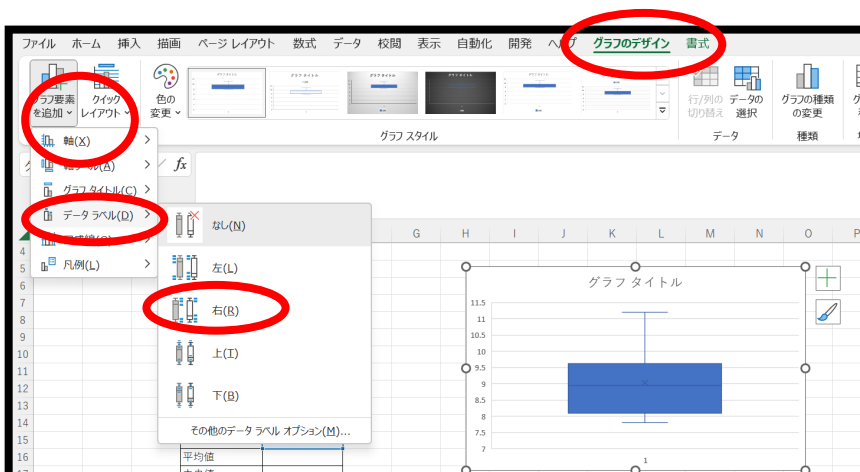


手順③ 箱ひげ図ができあがるが真ん中によっているので、左の数字の値をダブルクリック or 右クリック→軸の書式設定で最小値 7.0、最大値 11.5 にします。(自分で数値はいじっても大丈夫です)



課題5 最後に第1四分位数、第2四分位数（中央値）、第3四分位数を求めます。

☆グラフデザイン→グラフ要素を追加→データラベル→右で数値を見ることができます



※箱ひげ図の見方

